

平成 25 年 6 月 10 日
NGO・外務省定期協議会「全体会議」報告資料
報告者：日比NGOネットワーク（JPN）
伊藤道雄、猪俣典弘

草の根・人間の安全保障無償資金協力に対する NGO によるフォローアップ事業

1. フォローアップ実施概要

日程：2013 年 1 月 20 日(日)～27 日(日)

実施地域：フィリピン共和国マニラ首都圏、ビサヤ地域（セブ島）、ミンダナオ地域

実施者：

日比NGOネットワーク（JPN）

猪俣 典弘 （特活）フィリピン日系人リーガルサポートセンター 事務局長

玉置 真紀子 （特活）ビラーンの医療と自立を支える会

中島 早苗 （特活）フリー・ザ・チルドレン・ジャパン 代表理事

Maria Jennifer Haygood-Guste

Senior Researcher , IBONFoundation, Inc.

同行者：

伊藤 美和子 外務省 国際協力局 開発協力総括課

吉田 幸司 外務省 国際協力局 開発協力総括課

※五十音順、敬称略

調査対象事業：

案件 1. サン・ラザロ病院におけるレントゲン装置整備計画（マニラ首都圏）

案件 2. 元海外女性労働者及びその子どものための能力強化支援計画（ビサヤ地域セブ島）

案件 3. 障害者研修施設建設計画（マニラ首都圏）

案件 4. セブ州シボンガ町マナタド小学校における 5 教室の建設及び 3 教室の修復計画
（ビサヤ地域セブ島）

案件 5. セブ州における小規模果樹農家のための食品加工、供給施設改善計画（ビサヤ地
域セブ島）

案件 6. マンダウエ市におけるコミュニティ施設改築計画（ビサヤ地域セブ島）

案件 7. ジェネラル・サリパダ・ケー・ペンダトゥン町保健所建設計画（ミンダナオ地域）

案件 8. ミンダナオ島マギンダナオ州マニンドロ中等学校における校舎建設計画（ミンダ
ナオ地域）

2. 在フィリピン大使館の草の根・人間の安全保障無償資金協力に対する提言

上記事業の訪問調査を踏まえ、以下、草の根無償に関わる提言を行った。

提言1. 対象団体の性格の違いに配慮した支援方法、とりわけ非営利団体に対する新たな支援策を確立する

提言2. 申請案件は大使館で審査・承認し、審査期間を短縮する

提言3. 申請案件の選考過程と結果についての説明責任を果たす

提言4. 募集の広報とフォローのためにローカルのネットワークNGO及び日本の現地NGOを活用する

提言5. 草の根無償によるソフト支援の基準を明確にし、公表する

提言6. 贈与契約の締結時に被供与団体に対しフォローアップ費の利用について周知する

提言7. 非営利団体には、柔軟性ある支援方法の開発を行う

以上